



かたはSP学生Office

教師を目指す学生による「学生文化」「学校文化」の創造と
新たな「学生と学校のWin-Winの関係」の構築

かたはSP通信

と
ひ
と
学
生
の
ツ
ム
ぐ

第53号

2017年8月24日

編集 小島徳佳

(愛知淑徳大学4年)

夏休みわくわく算数・数学教室特集号 No.32

～そうだ、夏は、東浦へ行こう！ 東浦の子どもたちのために、
そしてSPさん自身の教師力向上のために～

わくわく算数教室 後半2日目！！②

午後の「わく算」も元気よくスタートしました。

SPは、お昼休憩が終わると、より多くの問題に取り組みたい、算数が楽しくなってほしいという思いで、子どもたちが来る前から準備に励んでいました。

どのSPも真剣なまなざしでプリントを選びます。この姿勢からも、子どもたちに楽しんでもらいたい、少しでも有意義な時間を過ごしてほしい、という強い思いが感じられます。



午後のスタートの合図と同時に、たくさんの子どもたちが問題集に釘付けでした。夏休みの宿題、SPのお兄さんお姉さんに出してもらった問題に取り組むそのまなざしからは、楽しさがひしひしと伝わってきます。

いつもは落ち着きがないH君も真剣に取り組んでいSPない問題をSPのお姉さんに聞きながら、何枚もプリントと向き合っていました。

自ら取り組む姿勢、とてもカッコいいですね。



終わった後のIくんのこの笑顔。素敵ですね。この笑顔に私たちSPはやってよかった、真剣に向き合ってたかった、と心から思います。

わくわく算数教室も残すところあと2日。

子どもたちにとって心にも記憶にも残るものにしていきましょう！